KENWOOD

カスタムフィットスピーカー

KFC-RS171

取付説明書

株式会社 JVCケンウッド

© 2012 JVCKENWOOD Corporation

B54-1289-00/04 KW

はじめに

お買い上げいただきありがとうございます。
取り付けにあたっては、この取付説明書をよくお読みのうえ、正しく取り付けを行なってください。

- この説明書に従って作業を進めてください。お読みになった後も大切に保管してください。お車の取扱説明書と一緒にしておかれるとよいでしょう。
- 適合車種は、化粧箱の底面を参照してください。
- 取り付け作業の説明でおわかりになりにくいところがありましたら、購入店または当社カスタマーサポートセンターにお問い合わせください。
- 当社カスタマーサポートセンターへのお問い合わせ先は、この説明書の「保証とアフターサービス」の下方に記載してありますのでご参照ください。

ご注意

1. 一部車種によってはシートベルトの取り外し、取り付けがあります。取り付けの際は車両側の規定トルクで締め付けてください。詳しくは販売店または自動車ディーラーにご相談ください。
2. 車種グレードによっては純正取付キットが必要となります。詳しくは販売店にご相談ください。
3. 取り付け作業の際にスピーカーを裏向きに伏せて置くとスピーカーが壊れる恐れがあります。ご注意ください。
4. 車種グレード・年式によっては車両の一部に変更がある場合があります。詳しくは販売店にご相談ください。

■ 必要工具

⊕ドライバー、⊖ドライバー、クリップドライバー、プライヤー、ニッパー、ビニールテープ、レンチ（TONE社 MODEL 800M など）、カッターナイフ、電動ドリル、ヤスリ

保証とアフターサービス（よくお読みください）

保証

この製品には、保証書を添付していません。
保証は、お買い上げ日を証明できるものの提示が必要です。領収書などを大切に保管してください。

保証期間

保証期間は、お買い上げの日より1年間です。
一部の消耗部品の交換、ならびに落下、水没など、不適切なご使用による故障の場合は、保証期間内でも有料となります。

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、このカースピーカーの補修用性能部品を製造打切後、最低6年保有しています。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理に関するご相談ならびにご不明な点は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店またはJVCケンウッド カスタマーサポートセンターへお問い合わせください。

修理を依頼されるときは（持込修理）

異常のあるときは、ご使用を中止し、JVCケンウッド カスタマーサポートセンターへお問い合わせください。

保証期間内でも「安全上のご注意」を守らない使用で故障および破損の場合には、原則として有料にさせていただきます。

保証期間中は

保証期間中は、当社の保証規定に従って、お買い上げの販売店またはケンウッドのサービスセンターが修理させていただきます。修理に際しましては、領収書など、お買い上げ年月日を証明できるものをご提示ください。

保証期間が過ぎているときは

保証期間が過ぎていても修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金の仕組

（有料修理の場合は、次の料金をいただきます。）

技術料	製品の故障診断、部品交換など故障箇所の修理および付帯作業にかかる費用です。 技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費等が含まれます。
部品代	修理に使用した部品代です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。

お買い上げ店名

年　月　日

株式会社 JVCケンウッド
〒 221-0022　神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3-12

- 商品および商品の取り扱いに関するお問い合わせは、JVC ケンウッド カスタマーサポートセンターをご利用ください。
  JVC ケンウッド カスタマーサポートセンター
  〒 221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3-12　FAX 045-450-2308
  電話　0120-2727-87（フリーダイヤル）携帯電話・PHS・IP 電話でのご利用は 電話 045-450-8950
  受付日　月曜日～土曜日（祝祭日及び当社休日を除く）
  受付時間　月曜日～金曜日　9:30 ～ 18:00、土曜日　9:30 ～ 12:00、13:00 ～ 17:30
- 修理などアフターサービスについては、お買い上げの販売店か最寄りのサービスセンター、または JVC ケンウッド カスタマーサポートセンターにご相談ください。詳しくは弊社ホームページをご覧ください。http://www2.jvckenwood.com/
- カスタマーサポートの向上のため、ユーザー登録（My Kenwood）をお願いしています。
  弊社ホームページ内で登録ができます。なお、詳細につきましては、利用規約等を事前にお読みください。http://jp.my-kenwood.com

■ 付属品

● 本機には下記の部品が付属されていますのでご確認ください。

No.	品名	No.	品名	No.	品名
①	タッピングねじ……8 （M 6 × 20 ㎜）	⑥	スプリングワッシャー……6 （φ 5）	⑪	パッキン（1 ペア分）……1 （断面：幅 12mm、厚み 3mm）
②	タッピングねじ……8 （φ 5 × 16 ㎜）	⑦	ワッシャー……6 （φ 5）	⑫	変換コード……2 （ホンダ車用）
③	タッピングねじ……8 （φ 4 × 12 ㎜）	⑧	ブラケット……2	⑬	変換コード……2 （トヨタ、三菱車用）
④	小ねじ……8 （M 5 × 12 ㎜）	⑨	パッキン（1 ペア分）……1 （断面：幅 5mm、厚み 3mm）	⑭	変換コード……2 （汎用）
⑤	ナット……6 （M 5）	⑩	パッキン（1 ペア分）……1 （断面：幅 5mm、厚み 5mm）	⑮	接続キャップ……4

■ 取付例

● 取付例 A

車両側ブラケットを使用する場合

● 取付例 B

別売取付キットを使用する場合

図は三菱車の例で、別売スピーカー取付キット SKM-301S を使用する場合となります。

別売 SKM-301S 付属スピーカーマウント
③
⑬
車両側配線コード

※ スピーカー本体とスピーカーマウントは、取付キットに付属の取付説明書に従って取り付けてください。

● 取付例 C

付属ブラケットを使用する場合

図はホンダ車の例となります。
車種により⑤ナット、⑥スプリングワッシャー、⑦ワッシャー、⑧ブラケット、を使用します。（純正スピーカーの固定にねじを使用していないホンダ車の場合に使用します。）

⑧（ホンダ車用加工例）
⑥ ⑦ ⑤ ④ ⑫ ③
車両側コネクター

■ 取付準備

● ⑨ ⑩ ⑪ パッキンの貼り付け

防振・防滴のために⑨、⑩、⑪パッキンを貼り付けます。

⑨（断面：幅 5mm、厚み 3mm）　⑩（断面：幅 5mm、厚み 5mm）

⑧ブラケットを使う場合：
裏面の各メーカー取付例のパッキン貼付イメージ図を参照して貼り付けます。

⑪（断面：幅 12mm、厚み 3mm）

⑧（ホンダ車用加工例）

ご注意

1. 必ず付属のパッキンをご使用ください。パッキンを使用せずに取り付けると車室内に水が漏れる場合があります。
2. 付属のパッキンは、ウーファーのエッジロールにつかないように貼り付けてください。

⑩　エッジロール

安全上のご注意

製品を安全にご使用いただくため、「安全上のご注意」をご使用の前によくお読みください。

絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止する為に、いろいろな絵表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。内容を良く理解してから、本文をお読みください。

⚠ 警告　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性が想定される内容、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

⚠ 記号は、注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。

⃠ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。

❗ 記号は、行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

お客様または第三者が、この製品の誤使用・故障・その他の不具合およびこの製品の使用によって受けられた損害につきましては、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

⚠ 警告：取り付け・接続作業上の注意

取り付け、接続作業は販売店または専門の業者に依頼する
取り付け、接続作業はこの「安全上のご注意」に従って行う

取り付け、接続作業には、専門技術と経験が必要です。取り付け、接続作業は、安全のために必ずお買い上げの販売店または専門の業者に依頼してください。
取り付け、接続作業は、この「安全上のご注意」の指定に従ってください。
誤った取り付けを行うと、急ブレーキをかけたときに製品が外れて人にぶつかるなど、重大な事故が発生する危険性があります。
誤った接続を行うと、感電、火災の原因となります。
この「安全上のご注意」に従わない取り付け、取り付け不備を含め、これらによって発生した事故に対して、当社は一切責任を負うことができませんのでご注意ください。

包装用ビニール袋はかたづける

製品の包装に使われているビニール袋は、子どもがかぶって遊んだりしないよう、手の届かない所にかたづけてください。
かぶって遊んだりすると、窒息の危険があります。

作業時は、車両バッテリーの接続を外す

取り付け、接続を行う前に、必ずバッテリーのマイナス端子のコードを外してください。
バッテリーに接続したまま接続作業を行うと、ショート＊が起こり、火災の原因となります。

安全な場所に設置する

製品の取り付けは、ドライバーの視界を妨げない場所や、車の運転のじゃまにならない場所、急停車等の場合に同乗者に危険を与えない場所、エアバッグの作動に支障がない場所に取り付けてください。
安全な場所に取り付けない場合、けが、事故の原因となります。

工具は寸法が合ったものを使用する

ボルト、ナットで製品を固定するときは、寸法の合った工具を使用して確実に締め付け、固定してください。指示トルクがあるものは、指定されたトルクで締め付けてください。
合わない工具を使用すると、ボルト、ナットをいためたり、締め付け不十分により、製品が外れて人にぶつかるなど、けがの原因となります。

取り付けには専用の付属品を使用する

製品の取り付けには、必ず付属の取付用部品をご使用ください。
取り付け不備により、製品が外れて人にぶつかるなど、けがの原因となります。

タンクや電気配線を傷つけない

車両に穴を開けて製品を取り付ける場合、ガソリンタンク、パイプ類、他の電気配線などの位置を確認のうえ、これらを絶対に傷つけないようにしてください。
これらのものが傷つくと、火災の原因となります。

コードは正しく接続する

スピーカーコードは、スピーカー出力コードまたは端子に直接接続してください。
車体に直接ねじ止めをしたり、スピーカーコードの⊖側を共通にして接続すると、破損、火災の原因となります。

指定以外のコードは使わない

指定されたもの以外のコードは使用しないでください。
発熱し、火災の原因となることがあります。
指定コードが不明の場合は、販売店または当社カスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

配線コードはテープを巻いて保護する

車両の金属部近くを通るコードには、保護用テープを巻いてください。
金属の端部分は鋭くなっていて、コードを傷めます。
コードが傷つくと、感電やショート＊による火災の原因となります。

電源コードの被覆を切った配線はしない

電源コードの被覆を途中で切って、他の機器の電源を取ることは、絶対におやめください。
ショート＊が起こり、火災の原因となります。

重要保安部品には接続しない

アースコードを、ステアリング部やブレーキライン系統などの重要保安部品のボルトやナットに取り付けて、アースをとらないでください。
重要保安部品のボルトやナットにアースコードを取り付けてアースをとると、車両の機能が損なわれ交通事故の原因となります。

取り付け、接続後車両の点検を行う

製品の取り付け、接続が終了したら、車両のブレーキランプ、ヘッドランプ、ウインカー、ワイパーなどが正常に動作することを必ず確認してください。
誤った接続などで車両の機能が損なわれていると、交通事故の原因となります。

⚠ 注意：取り付け・接続作業上の注意

接続コードを引っ張らない

接続コードのコネクタを外すときは、コードを引っ張らずにコネクタをもって外してください。コネクタにロックがあるものは、ロックを解除して外してください。
コードの断線や接触不良により、感電や火災の原因となります。

直射日光はさける

直射日光が当たるところや、ヒーターの熱風が直接当たる場所への設置はさけてください。
製品に悪い影響を与え、火災の原因となります。

水をかけたりぬらしたりしない

雨が吹き込むところや、水がかかるおそれのある場所への設置はさけてください。
コードの断線や接触不良により、感電や火災の原因となります。

ほこりや湿気の多い場所、不安定な場所をさける

ほこりがかかるところや湿気の多い所、振動の多い場所、ガタつきのある不安定な場所への設置はさけてください。
感電、火災やけがの原因となります。

取り付け用部品は子どもの手の届かないところに置く

付属の取り付け用部品には、小さな部品があります。過って飲み込まないように、以下の点を注意してください。
●取り付け、取り外しを行うときは、子どもの手の届くところに部品を放置しないでください。
●作業後は行方がわからない部品が無いことを、付属品一覧で部品、数量を確認してください。
●使用しない部品は、子どもの手の届かないところに保管してください。
万一、子どもが飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

⚠ 警告：取り扱い上の注意

運転中にカーステレオの操作をしない

カーステレオの操作は、必ず安全な場所に停車させてから行ってください。
運転しながら操作を行うと、気を取られて交通事故の原因となります。

大音量は禁止

走行中は、車外の音が聞こえなくなるような大音量にはしないでください。
周りの出来事に気づかず、交通事故の原因となります。

異常な音を出し続けない

スピーカーを長時間、音がわれたり、歪んだ状態で使わないでください。
発熱し、火災の原因となります。
また聴力に悪い影響を与えることがあります。

機器のケースを開けたり改造したりしない

改造やお客さまによる修理は、火災その他の事故の原因となります。
点検、修理は販売店、ケンウッドサービスセンターへご相談ください。

異物を入れない

製品の通風孔、開口部から内部にゴミやドライバーなどの工具を落としたり、入れたりしないでください。
異物が入ると、ショート＊が起こり、感電や火災などの原因となります。

異常が起きた場合は、すぐに使用を中止する

次のような異常がおきた場合は、すぐに使用を中止してください。
●音が出ない ●水がかかった ●金属や紙などの異物が入った ●煙が出る ●変な音や臭いがする
そのまま使用を続けると、火災、その他の事故の原因となります。
異常が起きた場合は、カーステレオの電源スイッチを切り安全を確かめてから、販売店、またはケンウッドサービスセンターへご相談ください。

⚠ 注意：取り扱い上の注意

車両以外には使わない

本製品は車両に設置して使うように設計されたものです。他の用途では使用しないでください。
取り付け不備により、製品が外れて人にぶつかるなど、けがの原因となります。

上に乗らない、物を載せない

製品の上に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。また、製品の上に物を載せないでください。
こわれたり、取り付けが弱くなったりして、けがの原因となります。

上に飲料水などの入った容器を置かない

製品の上に、コップに入った飲料水など液体が入った容器を置かないでください。
液体がこぼれ製品の中に入ると、感電や火災などの原因となります。

＊ショート
電気のプラスとマイナスが、直接つながってしまう事をいいます。むき出しになったコード（電気配線）が、他のコードや車の金属部に接触したときなどに起こります。火花が散り、周りの物に引火して火災の原因となります。

カスタムフィットスピーカー　KFC-RS171　取付説明書

● ⑧ブラケットの切り取り

車種により⑧ブラケットを切り取って使用します。図の番号順に切り取ってください。切り取る部分については、下図および車種別取付例を参照してください。
※ [A] 等のアルファベットは、⑧ブラケットの刻印です。
※ 切り取った　　部分は使用しません。
※ 車種によっては切り取る部分が異なる場合があります。

⚠ ブラケットを切り取る際は、切断面でけがをしないようご注意ください。また、ニッパーの取り扱いに十分ご注意ください。

※ 以下のスズキ車が該当します。（H24 年 9 月現在）

MR ワゴン	H13/12 ～ H18/1
エリオ	H13/11 ～ H15/11
ラパン	H14/1 ～ H20/11
ランディ	H22/12 ～現在

ホンダ（1）
❶ [A, F, G, H]
❷ [B, C, D, I, J, K, L, M, N, O, P, Q, R]（左）
❸ [B, C, D, I, J, K, L, M, N, O, P, Q, R, V]（右）
❹ [E, S, T, U]

ホンダ（2）スズキ（2）フォルクスワーゲン
❶ [A, F, G, H]
❷ [N, P, Q]（左）
❸ [B, C, D, I, J, K, L, M]（左）
❹ [N, P, Q]（右）
❺ [B, C, D, I, J, K, L, M]（右）
❻ [E, R, S, T, U, V, W, X]
※ 車両と干渉する場合は [O] も切り取ってください。

ホンダ（3）
❶ [A, F, G, H]
❷ [C]（左）
❸ [D, L, M, N, O, P, Q, R]（左）
❹ [C]（右）
❺ [D, L, M, N, O, P, Q, R]（右）
❻ [E, S, T, X]

■ 接続方法

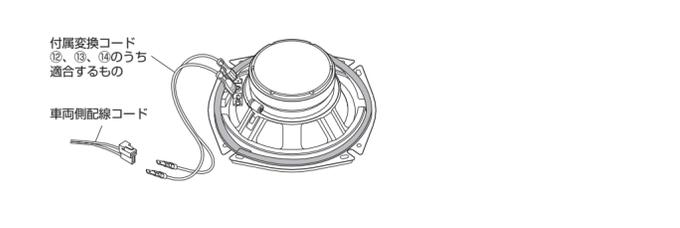
⚠本体裏面は温度が高くなりますのでご注意ください。

【変換コードを使用する場合】

⑭変換コード（汎用）の接続については「⑭変換コード（汎用）の使いかた」を参照してください。

【コネクターが合わない場合】

⑮接続キャップを使った接続については「⑮接続キャップの使いかた」を参照してください。

⑭
切断した車両側配線コード
⑮

● ⑭変換コード（汎用）の使いかた

車両側コネクターが、右図のような「T 型タイプ」の場合に使用します。

「T 型タイプ」のコネクター

1 ⑭変換コード（汎用）を接続します。

※ 車両により、極性が異なります。
誤った極性で接続しますと、正しい音が再生されなくなりますのでご注意ください。

【三菱車の場合】　車両側コネクター　⊕ ⊖ ⑭ 白ライン入り

【三菱車以外の場合】　車両側コネクター　⊖ ⊕ 白ライン入り ⑭

2 ビニールテープ等で巻きます。

● ⑮接続キャップの使いかた

1 ⑭変換コードの平板端子側を切断します。車両側のコードも同様に切断してください。

※ 切断前に車両側コネクターの極性をお確かめください。（車両によってはコネクターに極性表示があります。）

2 コードの被覆を約 1cm むきます。車両側のコードも同様にむいてください。

3 極性を合わせ、コード 2 本を図のようによじり、接続キャップをかぶせます。

※ 誤った極性で接続しますと、正しい音が再生されなくなりますのでご注意ください。

4 接続キャップを図の方向にねじります。

5 ビニールテープ等で巻きます。

※ここにある取付例は、基本的に運転席側を表しています。

車種別の取付情報に関しましては、当社ホームページより「車種別適合一覧」をご覧ください。

http://www2.jvckenwood.com/

■ ヴォクシー（H19/6～現在）／ノア（H19/6～現在）取付例

■ セレナ（H22/11～現在）取付例

■ アクア（H23/12～現在）取付例

■ ルークス(H21/12～現在)／パレット(H20/1～現在）取付例

■ ステップワゴン（H8/5～H13/4）取付例

■ N BOX（H23/12～現在）取付例

■ パジェロイオ(3ドア)（H10/6～H19/6)取付例

■ レガシィ（H21/5～現在）取付例

■ ゴルフ（H21/4～現在）取付例

■ ワゴンR（H24/9～現在）取付例

■ デミオ（H19/7～現在）取付例

締め付けトルクについて

ものを　ねじる力　のことをトルクと呼んでいます。一本の野球のバットを、一人はグリップ、もう一人は先端の太い部分というように二人で握り、互いに逆方向へねじる競争をすると、太い方を握っている人の方が有利です。このように同じ力を使っても、半径の大きなものを回したほうが中心にかかる　ねじれの力　つまりトルクは大きくなります。

〔ねじの締め付けトルク〕：大人が通常のドライバーを使って普通の力でねじ締めするときのトルクが、大体1～2N･m(0.1～0.2kgf･m)です。

〔ボルトの締め付けトルク〕：必要工具に例としてあげたMODEL 800Mの工具を使い、25kgの力で締め付ける時のトルクが大体 49N･m(5kgf･m)です。(この工具のハンドルのグリップ部までの長さは0.2m (20cm)です。)

0.1m　1m　10kg　1kg

どちらも同じ9.8 N･m (1kgf･m)のトルクです。

■ リベットの除去方法

●純正スピーカーがリベットで固定されている場合

リベットのロック部(中心部)にドリルで穴をあける要領で、こじりながら取り除き、リベット本体も取り除きます。

※リベットの破片も拾って取り除きます。

※取り除いたリベットは、再使用出来なくなります。